

## 例題 1

なおきさんはお父さんとサイクリングに出かけ、と中で休けいをとっています。

なおき：このあたりは車で通ったことはあるけれど、自転車で来るのは初めてだね。

お父さん：そうだね。今休んでいるところは、まわりに田んぼが多いけど、ここから西に600mぐらい進むと果樹園があって、その先には有名な古いお寺もあるんだよ。

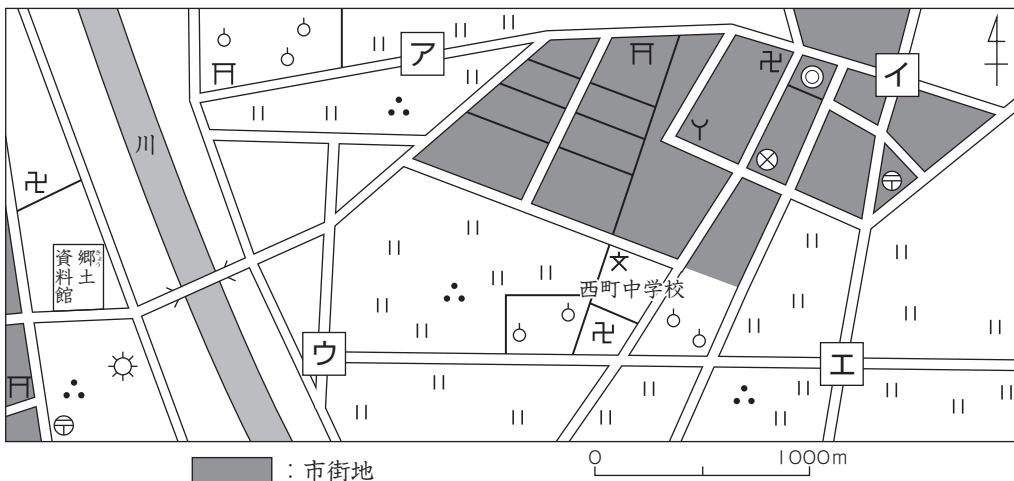
なおき：お父さんくわしいね。

お父さん：昔このあたりに住んでいて、西町中学校に通っていたんだよ。

なおき：お父さんの通っていた中学校も見てみたいな。

お父さん：ひさしぶりに西町中学校まで行ってみるか。

資料 お父さんが住んでいたまちの地図



なおきさんとお父さんの会話文から、二人はどのあたりで休けいしていると考えられますか。最も適切な場所を、資料中のア～エから1つ選び、記号を答えなさい。 [茨城県共通]

## 考え方

**ステップ1** なおきさんとお父さんの会話文から、休けいしている場所の周囲の状況を読み取る。

- ・休けいしている場所のまわりは① \_\_\_\_\_ が多いです。
- ・休けいしている場所から② \_\_\_\_\_ の方角におよそ③ \_\_\_\_\_ m進むと果樹園があります。
- ・果樹園の先には、有名な古い④ \_\_\_\_\_ があります。

**ステップ2** 読み取ったことから、なおきさんとお父さんが休けいしている場所を考える。

- ・まわりに田んぼが多いのは、⑤ \_\_\_\_\_, ⑥ \_\_\_\_\_, ⑦ \_\_\_\_\_ です。
- ・西に600mぐらい進むと果樹園があるのは、⑧ \_\_\_\_\_, ⑨ \_\_\_\_\_ です。
- ・果樹園の先にお寺があるのは、⑩ \_\_\_\_\_ です。

## 答え

記号：⑪ \_\_\_\_\_

## 例題 2

健次さんは、お母さんから、現金を使わずに支払うキャッシュレス決済について教えてもらい、家にもどってから、キャッシュレス決済について調べ、次のような表を見つけました。

表 日本におけるキャッシュレス決済比率<sup>\*1</sup>の変化

項目	年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
クレジットカードでの決済 <sup>*2</sup>		16.5%	18.0%	19.2%	21.9%	24.0%
デビットカードでの決済 <sup>*3</sup>		0.1%	0.3%	0.4%	0.4%	0.6%
電子マネーでの決済 <sup>*4</sup>		1.5%	1.7%	1.7%	1.8%	1.9%
QRコードでの決済 <sup>*5</sup>					0.1%	0.3%
計		18.1%	20.0%	21.3%	24.2%	26.8%

※1 「年間支払い金額」のうち「キャッシュレス決済による年間支払い金額」の割合。

※2 商品を先に手に入れ、後日、決められた日までにお金を支払うこと。

※3 商品を買うと同時に、銀行の口座からお金を支払うこと。

※4 お金をデータに置きかえたもので支払うこと。(例：プリペイドカードで支払う。)

※5 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標である。また、「QRコードでの決済」の割合には、「QRコードを用いたクレジットカード等での決済」はふくまれていない。(経済産業省資料より作成)

この表から読み取ることのできることを正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号を答えなさい。

ア キャッシュレス決済比率は毎年高くなっていて、キャッシュレス決済比率を項目別に見ると、毎年「クレジットカードでの決済」の割合が最も高い。

イ 「デビットカードでの決済」の割合を見ると、2015年の割合は2019年の割合の6倍である。

ウ 「QRコードでの決済」の割合を見ると、2018年の割合は2019年の割合の3分の1である。

エ 2017年のキャッシュレス決済比率を見ると、「QRコードでの決済」を除いたすべての項目で2016年の割合より高くなっている。

[山形県立東桜学館]

## 考え方

ステップ① 必要なことを表から読み取る。

- ・キャッシュレス決済比率は、2015年が① \_\_\_\_\_ %、2016年が20.0%、2017年が21.3%、2018年が② \_\_\_\_\_ %、2019年が26.8%です。
- ・キャッシュレス決済比率のうち、毎年割合が最も高いのは「③ \_\_\_\_\_ での決済」です。
- ・「デビットカードでの決済」の割合は、2015年が④ \_\_\_\_\_ %、2019年が⑤ \_\_\_\_\_ %です。
- ・「QRコードでの決済」の割合は、2018年が⑥ \_\_\_\_\_ %、2019年が⑦ \_\_\_\_\_ %です。
- ・2017年のキャッシュレス決済比率のうち、2016年の割合より高くなっているのは「クレジットカードでの決済」と「⑧ \_\_\_\_\_ での決済」です。

ステップ② 表から読み取ったことから、正しい内容を考える。

- ・アは、キャッシュレス決済比率は毎年⑨ \_\_\_\_\_ になっており、キャッシュレス決済比率で毎年「⑩ \_\_\_\_\_ での決済」の割合が最も高いので正しいです。
- ・イは、「デビットカードでの決済」では、2015年の割合は2019年の割合の⑪ \_\_\_\_\_ なので誤りです。
- ・ウは、「QRコードでの決済」では、2018年の割合は2019年の割合の⑫ \_\_\_\_\_ なので正しいです。
- ・エは、2017年のキャッシュレス決済比率のうち、「⑬ \_\_\_\_\_ での決済」の割合が2016年の割合と同じなので誤りです。

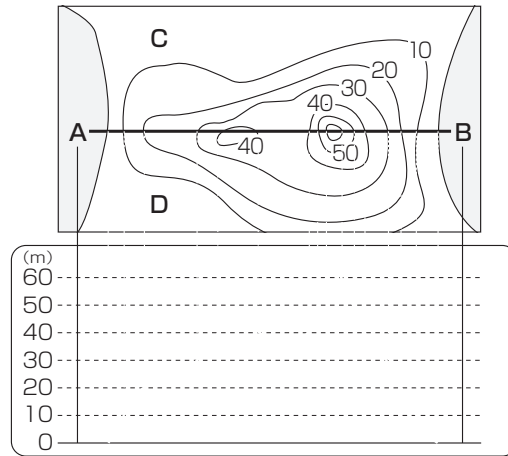
## 答え

記号：⑭ \_\_\_\_\_ ， ⑮ \_\_\_\_\_

## 確認問題

**1** 下の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中のA-Bの断面図を地図の下の解答欄にかきなさい。



(2) 地図中のCには針葉樹林が、地図中のDには広葉樹林が、それぞれ広がっています。針葉樹林と広葉樹林を表す地図記号をかきなさい。

針葉樹林

広葉樹林

(3) 右の表は、木の種類の丸太生産量を示しています。この表から丸太生産についてわかることを書きなさい。

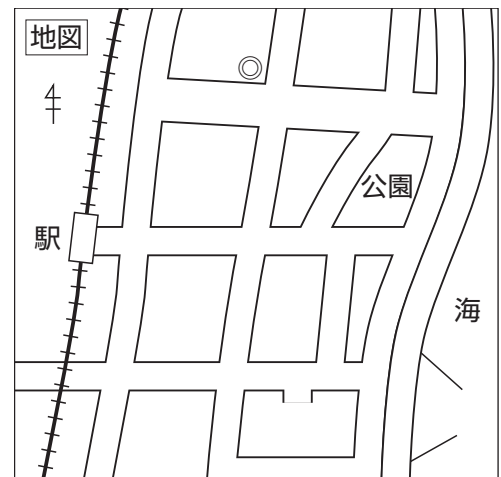
		(千 m <sup>3</sup> )	
針葉樹	18,037	広葉樹	1,845
うち	すぎ	11,663	
	ひのき	2,722	
	からまつ	2,008	

(2020年) (「日本国勢図会 2022/23年版」より作成)

**2** 右の地図を見ながら、次の問いに答えなさい。

次の文は、なおさんが右の地図中の駅を出発して、町を散歩しながら市役所に行ったときの道順を説明したものです。文中に下線が引かれた建物・施設しせつの地図記号を、地図中にかき入れなさい。

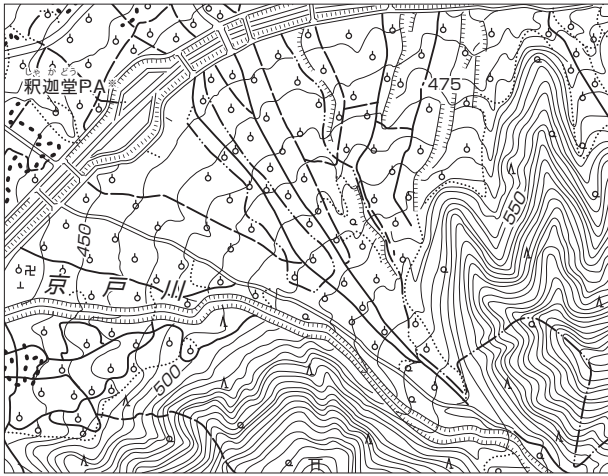
駅を出ると、すぐ右手に交番がありました。道路をわたり、一つ目の交差点の角を右に曲がると、右側に郵便局がありました。しばらく進むと、左前に消防署があり、その角を曲がって海に向かいました。向かう道の南側には、発電所がありました。海には小さな港があり、しばらく海沿いを北に向かうと、公園の手前に小さな神社がありました。公園に入ると、公園の西側から道をはさんだところに小学校が見えます。公園の北側の広い通りに出て、しばらく西に進むと、市役所に着きました。



# 練習問題

1 ともみさんは、先生から、ある地域の地形図と、空中写真を見せてもらいました。あとの問いに答えなさい。

※P.Aとはパーキングエリアのこと。



(平成18年国土地理院発行の地形図「石和」より作成)

(1) ともみさんは、この地域の様子を、上の2つの資料を使って、地形、土地利用の2つの点から説明をしようと考えています。あなたなら、どのように説明しますか、資料を参考にして書きなさい。

地形

[ ]

土地利用

[ ]

(2) あなたは、夏休みを利用して、実際にこの土地に出かけ、地域調査を行うことになりました。あなたなら、どのようなテーマを設定し、どのような調査を行いますか、考えて書きなさい。

テーマ

[ ]

調査する内容

[ ]

1 地図やグラフ・資料を読む

2 ひろとさんは、身近な店の販売額とその店の数について調べ、次のグラフと表を作成しました。グラフと表から読み取れる内容として正しいものを、あとのア～エからすべて選び、記号を答えなさい。

グラフ 家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの販売額の変化

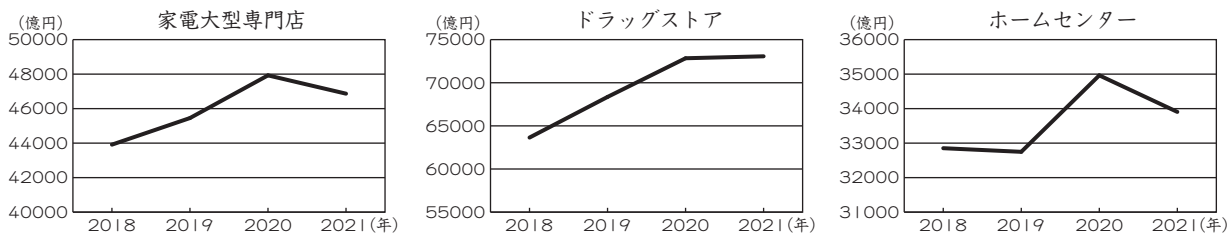


表 家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの店の数の変化

	家電大型専門店	ドラッグストア	ホームセンター
2018年	2498	15660	4346
2019年	2547	16422	4357
2020年	2566	17000	4420
2021年	2633	17622	4377

(グラフ、表は、「日本国勢図会 2022/23年版」より作成)

ア 家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターのいずれも、2018年と比べて2021年の販売額が1500億円以上増加した。

イ 家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターのいずれも、2018年から2021年にかけて店の数が増加し続けている。

ウ 2021年のホームセンターの販売額は、同じ年のドラッグストアの販売額の2分の1を下回っている。

エ ドラッグストアについて、店の数が17000以上の年は、すべて販売額が70000億円を上回っている。

[ ]

3 りおさんの班では、日本の住宅数や世帯数の変化について調べ、次の表を作成しました。りおさん、けんたさん、まさきさん、なおこさんのうち、表から読み取れる内容を正しく説明している人をすべて書きなさい。

表

	総住宅数 (千戸)	世帯数 (千世帯)	
		専用住宅	空き家
1998年	50246	41744	5764
2003年	53891	45258	6593
2008年	57586	48281	7568
2013年	60629	50982	8196
2018年	62407	52642	8489

(「日本国勢図会 2022/23年版」より作成)

りおさん : 総住宅数は、どの年も専用住宅と空き家の合計の数になっているよ。

けんたさん : 1998年から2018年にかけて、総住宅数も世帯数も増え続けているね。

まさきさん : 1998年から2018年にかけて、どの年も専用住宅の増加数が空き家の増加数を常に上回っているね。

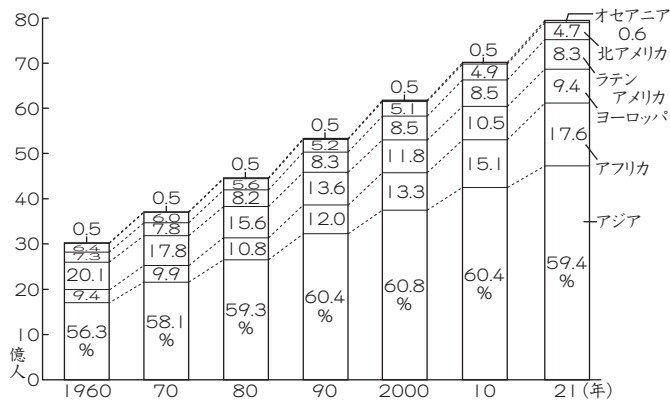
なおこさん : 1998年から2018年にかけて、専用住宅と空き家の増加率は空き家の方が高いよ。

[ ]



4 りょうさんは、世界の人口の変化について、次の資料1～3を見つけ、同じ班のまさみさんと話し合っています。あとの問いに答えなさい。

資料1 世界の州別人口割合の推移



(注1) 内訳の合計が100%になるように調整していない。  
 (注2) ラテンアメリカには、カリブ海諸国、中央アメリカ、南アメリカがふくまれている。  
 (「世界国勢図会 2022/23年版」より作成)

資料2 世界の人口の推移

年	人口 (億人)
1960年	30
1970年	37
1980年	44
1990年	53
2000年	61
2010年	70
2021年	79

(「世界国勢図会 2022/23年版」より作成)

りょう：資料2を見ると、1960年から2021年にかけて、世界の人口が大きく増加してきた様子が読み取れるね。2021年の世界の人口は、1960年の世界の人口の約 ( A ) 倍だよ。

まさみ：1960年と2021年を比べると、ヨーロッパは ( B ) ことがわかるね。

りょう：そうだね。同じことは、北アメリカにもいえるよ。

まさみ：Cとくに人口が増加しているのはアジアとアフリカの2つだね。これら2つの地域にはどんな課題があるのかな。

(1) 会話文中の ( A ) にあてはまる数字を、小数第2位を四捨五入して [ ] 書きなさい。

(2) 会話文中の ( B ) にあてはまる内容を、割合と数それぞれに注目して書きなさい。  
 [ ]

(3) 下線部Cについて考えるため、まさみさんは次の資料3を用意しました。アジアとアフリカに共通して見られる問題点の内容を、資料3を参考にして書きなさい。

資料3 主な国の栄養不足人口の割合 (%)

	国	国の人口に占める栄養不足人口の割合 (2019年)	年平均人口増加率 (2011～21年)
アジア	アフガニスタン	25.6%	3.2%
	パキスタン	12.9%	1.5%
	タイ	8.2%	0.4%
アフリカ	モザンビーク	31.2%	3.0%
	タンザニア	25.1%	3.2%
	南アフリカ共和国	6.5%	1.3%

(注) 栄養不足人口とは、栄養摂取量が生活に必要な最低限度を下回る人の数のことである。  
 (「世界国勢図会 2022/23年版」より作成)

[ ]